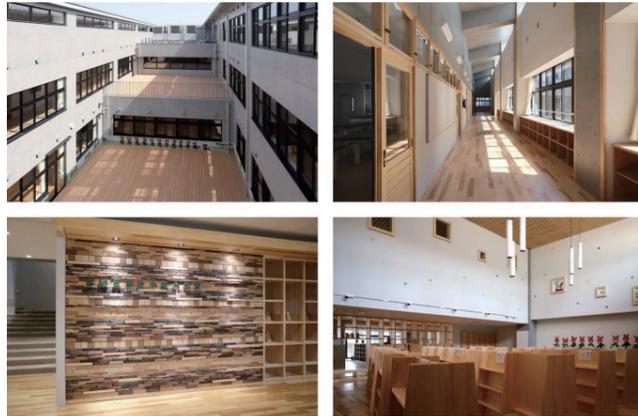


# 多治見市立小泉小学校



## 外観

施設の老朽化などにより、1971(昭和46)年に建てられた旧校舎の建替えを実施。新校舎の外壁には、ブラウン系の落ち着いた地元のタイルが用いられ、緑豊かな周囲の景観に溶け込む外観となっている。



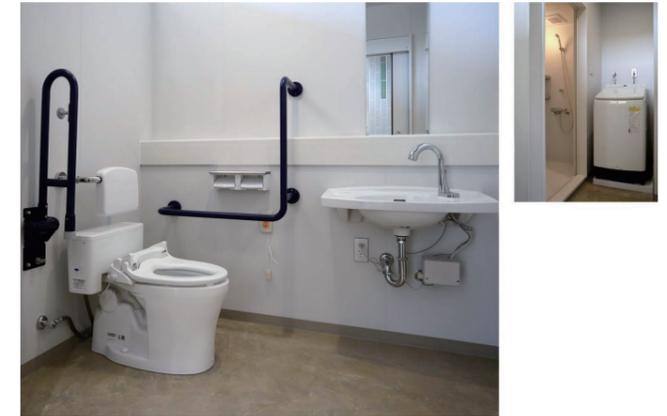
## 内観

中庭を中心として、各フロア・各教室の雰囲気が感じられる配置。内装は、地元タイルや地場木材など天然の素材が随所に活かされ、気持ちの良い空間が広がっている。



## 2Fトイレ入口

教室前の児童用トイレ入口。親しみやすい大きなビクトサインは、羽目板をくり抜いてデザインすることで、視認性を確保するとともに、児童にとって、明るく入りやすいつらえとなっている。



## 1F特別支援学級ひろびろトイレ

特別支援学級には、一般ブースのほかひろびろトイレやシャワーユニットが併設。児童の身体状況にあわせて選択が可能。さらにきめ細やかなサポートを実現するため、保健室から直接入室できる動線計画となっている。



## 2F男子トイレ洗面コーナー

洗面コーナーには、自己発電タイプの自動水栓を設置。全面鏡を設置することで、空間を広く感じさせる工夫をしている。内装には、トイレ毎に色味が異なるモザイクタイルを、アクセントとして壁にはめ込んでいる。



## 2F男子トイレ小便器コーナー

床の清掃性に優れた低リップタイプの壁掛自動洗浄小便器を設置。汚れやすい小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラフロアPUを設置。快適なトイレ空間を保つ配慮がされている。



## 2F女子トイレ大便器ブース

大便器は、コンパクト設計で連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を設置。女子トイレには、排泄音を消音し快適に利用できるよう音姫(擬音装置)を採用し、児童の気持ちに配慮している。

## 水まわりの特長

### 建替えの経緯

「なかよく かしく たくましく」を教育目標に掲げた多治見市立小泉小学校は、1873(明治6)年に創立。1970(昭和45)年に児童数増加により建替えられた旧校舎は、このたび築40年が経過。施設の老朽化や児童一人当たりの床面積が市内小学校の中で最も狭あいであるなど、さまざまな課題が顕在化していたため、これら課題の克服と、さらなる教育環境の充実、特に情報通信機器の利用環境の整備を図るため、建替えが実施された。建設コンセプトは、「子ども・教職員第一主義」「シンプルイズベスト」「地産地消」。シンプルで実用的な施設整備とあわせ、地元素材(タイル、木材など)を積極的に活用し地域の伝統に触れながら、児童、教職員が、安心・安全・快適に過ごせる校舎づくりを目指した。

### 水まわりの特長

トイレはすべて洋式便器に変更。便座は、児童用は暖房便座、教職員用はウォシュレットを採用し、床は乾式清掃仕様としている。水まわりは極力非接触で利用できるよう、人感センサーの照明器具や自動水栓などを選定。また、災害時には避難場所になるため、電源不要で、長期間使用しなくても洗浄可能な自己発電タイプの自動洗浄小便器や、自動水栓など、停電時対応に配慮した設備が採用された。さらに、ユニバーサルデザインの一環として、多機能トイレは各フロア1ヶ所ずつ設置。歯みがきをする場所として、生徒が一斉に使用できる手洗い場を適宜に設け、トイレ同様、自己発電タイプの自動水栓を設置するなど、環境や衛生面において、安心して利用できる設備が整えられている。

### 建築概要

名称	多治見市立小泉小学校
所在地	岐阜県多治見市小泉町7-90
施主	多治見市
設計	青島・日比野設計共同体
施工	岐建・吉川・加藤 特定建設工事共同企業体
竣工年月	2021年3月
敷地面積	15,679.72㎡
建築面積	4,667.85㎡
延床面積	8,599.99㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地上3階

### おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS49\*系  
 ウォシュレット アプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5830系  
 柵付二連紙巻器:YH702/音姫(トイレ用擬音装置):YES402R  
 自動洗浄小便器:UFS900WR/ハイドロセラフロアPU:AB690系/洗面器:L530  
 壁掛洗面器:L270CM/台付自動水栓:TENA40AW、TENA41AW、TEN87G1  
 コンパクト多機能トイレバック:UADAY01RIC2BND1BA  
 パブリック用手すり:T112CL9、T112CU22、T112HK7R



## 2F多機能トイレ

多機能トイレは各フロアに1ヶ所ずつ設置。必要な器具がパッケージされたコンパクト多機能トイレバックを採用している。また、車いす利用者だけでなく、だれでも使えるようにサインを掲示している。



## 2F手洗い場

歯みがきスペースとなる手洗い場の水栓金具は、すべて自己発電タイプの自動水栓を採用。非接触で利用できる、安心と安全の環境が整えられている。



## 1F職員トイレ

通路手前から、男性トイレ、多機能トイレ、女性トイレを配置。職員トイレの大便器は、すべてウォシュレットを完備し、操作ボタンは押すたびに発電し、電源工事や乾電池の交換が不要なエコリモコンを選定している。